



2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7593 URL http://www.vt-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	138,239	△11.5	5,425	1.9	5,409	9.3	4,000	24.1	3,379	16.2	5,014	60.6
2020年3月期第3四半期	156,232	△2.0	5,322	1.9	4,949	0.8	3,224	5.7	2,908	△2.4	3,123	40.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	29.07	29.07
2020年3月期第3四半期	24.78	24.78

(注) 2020年3月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期第3四半期連結結果計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しは反映された後の金額によっております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	167,083	42,592	38,163	22.8
2020年3月期	167,912	40,705	36,882	22.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—		
2021年3月期 (予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	199,000	△4.1	5,800	9.9	5,400	17.1	3,200	53.9	27.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	119,381,034株	2020年3月期	119,381,034株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,026,580株	2020年3月期	2,026,580株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	116,231,763株	2020年3月期3Q	117,354,454株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断)	12
(セグメント情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

国内の新車販売台数は第2四半期連結累計期間において前年同期比22.6%のマイナスと厳しい結果となりましたが、10月以降は回復基調となり、当第3四半期連結累計期間では前年同期比12.0%のマイナスにまで回復いたしました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第3四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系は新型車の生産遅延による影響を受け、日産系では新型軽自動車が堅調に推移したものの登録車では新型車の生産が伸び悩むなど、厳しい状況となりました。また、海外におきましても、主に欧州の子会社がロックダウン等の措置により一時的な店舗閉鎖を強いられ、事業活動の停滞を余儀なくされました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は62,461台と前年同期に比べ10,412台（14.3%）減少いたしました。

住宅関連事業におきましても、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一時的に営業時間の短縮、訪問活動の自粛等を行ったため、お客様の来場の減少を招きましたが、第1次緊急事態宣言解除後は回復傾向にあり、受注、引き渡しは概ね計画通り推移しております。

また、各事業分野ともに、売上収益が停滞する中、販売費及び一般管理費の経費削減に最大限努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は1,382億39百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は住宅関連事業の負ののれん発生益もあり54億25百万円（前年同期比1.9%増）、税引前四半期利益は54億9百万円（前年同期比9.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は33億79百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は4,154台（前年同期比10.8%減）、日産車の販売台数は11,737台（前年同期比14.1%減）となり、海外を含む当社グループ全体の自動車販売台数は29,245台（前年同期比14.0%減）と台数ベースで前年を下回り、減収減益となりました。

中古車部門では、海外への輸出台数は4,026台（前年同期比4.7%減）となり、また、国内・海外における中古車販売台数も減少したことから、当社グループ全体の中古車販売台数は33,216台（前年同期比14.6%減）と台数ベースでは前年同期を下回りましたが、中古車市況が好調に推移したことから減収増益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力しましたが、特に欧州の子会社の一時的な店舗閉鎖の影響が大きく、減収減益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛等の影響を受け、減収減益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は1,335億89百万円（前年同期比10.2%減）、営業利益は39億73百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション事業では、分譲地域を拡大し新しい顧客層を開拓することで受注・引き渡し共に概ね計画通りに推移しており、当第3四半期連結累計期間は新たに2棟94戸の新築マンションを分譲し、完成在庫をあわせ150戸（前年同期は125戸）を成約し、38戸（前年同期は152戸）を引き渡しておりますが、当連結会計年度は物件引き渡し時期が前連結会計年度と異なり下期偏重であるため、前年同期と比較すると落ち込む結果となりました。

戸建分譲住宅事業では、地域的な好不調は若干有るものの、全社的には堅調に推移しました。また、同事業では自動車ディーラーはじめ商業施設の入札案件に積極的に参加するなど受注増加に取り組んでまいりました。

また、特殊要因として、第2四半期連結会計期間末に戸建分譲住宅事業を担う3社を新たに連結子会社化したことにより、負ののれん発生益を11億85百万円計上いたしました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は45億22百万円（前年同期比38.3%減）、営業利益は11億5百万円（前年同期比55.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,670億83百万円となり、前連結会計年度末1,679億12百万円と比較し8億29百万円減少いたしました。流動資産は674億42百万円となり、16億21百万円減少いたしました。これは主に現金及び現金同等物(10億20百万円)、営業債権及びその他の債権(29億87百万円)等が減少したほか、棚卸資産(16億87百万円)等が増加したことによるものであります。非流動資産は996億41百万円となり、7億92百万円増加いたしました。これは主にその他の金融資産(7億11百万円)等が増加したことによるものであります。

負債合計は1,244億91百万円となり、前連結会計年度末1,272億7百万円と比較し27億15百万円減少いたしました。流動負債は808億61百万円となり、92億99百万円減少いたしました。これは主に社債及び借入金(17億87百万円)、営業債務及びその他の債務(85億11百万円)等が減少したほか、契約負債(11億36百万円)等が増加したことによるものであります。非流動負債は436億30百万円となり、65億83百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(79億96百万円)等が増加したほか、その他の金融負債(16億13百万円)等が減少したことによるものであります。

資本合計は425億92百万円となり、前連結会計年度末407億5百万円と比較し18億87百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より10億20百万円減少し、84億69百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は55億35百万円(前年同期は3億23百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期利益、減価償却費及び償却費の計上、棚卸資産の減少、営業債務の減少、法人所得税の支払額等によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は17億76百万円(前年同期は118億88百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出、有形固定資産の売却による収入等によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は49億41百万円(前年同期は92億7百万円の獲得)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、リース負債の返済による支出等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期 通期の連結業績予想につきましては、2020年9月11日付「負ののれん発生益の計上および2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	9,490	8,469
営業債権及びその他の債権	16,853	13,866
その他の金融資産	90	61
棚卸資産	37,935	39,623
その他の流動資産	4,694	5,423
流動資産合計	69,063	67,442
非流動資産		
有形固定資産	62,286	62,157
のれん	12,624	12,762
無形資産	700	675
投資不動産	6,730	6,880
持分法で会計処理されている投資	8,533	8,800
その他の金融資産	6,630	7,341
繰延税金資産	1,223	892
その他の非流動資産	122	133
非流動資産合計	98,849	99,641
資産合計	167,912	167,083

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	32,110	30,324
営業債務及びその他の債務	40,279	31,768
その他の金融負債	5,763	5,914
未払法人所得税等	864	550
契約負債	8,873	10,010
その他の流動負債	2,270	2,295
流動負債合計	90,160	80,861
非流動負債		
社債及び借入金	13,970	21,966
その他の金融負債	19,375	17,762
引当金	497	518
繰延税金負債	1,639	1,746
その他の非流動負債	1,565	1,637
非流動負債合計	37,046	43,630
負債合計	127,207	124,491
資本		
資本金	4,297	4,297
資本剰余金	2,847	2,850
自己株式	△272	△1,028
その他の資本の構成要素	△146	348
利益剰余金	30,156	31,696
親会社の所有者に帰属する持分合計	36,882	38,163
非支配持分	3,823	4,428
資本合計	40,705	42,592
負債及び資本合計	167,912	167,083

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	156,232	138,239
売上原価	130,957	115,500
売上総利益	25,275	22,739
販売費及び一般管理費	20,300	19,515
その他の収益	466	2,282
その他の費用	119	80
営業利益	5,322	5,425
金融収益	77	217
金融費用	653	596
持分法による投資利益	202	363
税引前四半期利益	4,949	5,409
法人所得税費用	1,724	1,409
四半期利益	3,224	4,000
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,908	3,379
非支配持分	316	621
四半期利益	3,224	4,000
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	24.78	29.07
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	24.78	29.07

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	3,224	4,000
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△107	482
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	2	10
純損益に振り替えられることのない項目合計	△105	492
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△4	533
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	7	△11
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3	522
税引後その他の包括利益	△102	1,014
四半期包括利益	3,123	5,014
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,806	4,364
非支配持分	316	650
四半期包括利益	3,123	5,014

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	4,297	2,843	△272	189	141
会計方針の変更	—	—	—	—	—
修正再表示後の残高	4,297	2,843	△272	189	141
四半期利益					
その他の包括利益				9	
四半期包括利益合計	—	—	—	9	—
連結範囲の変動					
新株予約権の失効		3			△3
利益剰余金への振替配当金					
所有者との取引額合計	—	3	—	—	△3
2019年12月31日時点の残高	4,297	2,846	△272	198	138

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
2019年4月1日時点の残高	—	330	32,846	40,044	3,423	43,467
会計方針の変更	—	—	△1,971	△1,971	△18	△1,989
修正再表示後の残高	—	330	30,875	38,073	3,405	41,478
四半期利益		—	2,908	2,908	316	3,224
その他の包括利益	△111	△102		△102	0	△102
四半期包括利益合計	△111	△102	2,908	2,806	316	3,123
連結範囲の変動		—	2	2		2
新株予約権の失効		△3		—		—
利益剰余金への振替配当金	111	111	△111	—	△48	—
所有者との取引額合計	111	107	△2,456	△2,346	△48	△2,393
2019年12月31日時点の残高	—	336	31,327	38,533	3,673	42,207

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業 活動体の 換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	4,297	2,847	△272	△283	137
四半期利益					
その他の包括利益				497	
四半期包括利益合計	—	—	—	497	—
自己株式の取得			△755		
新株予約権の失効		3			△3
利益剰余金への振替 配当金					
所有者との取引額合計	—	3	△755	—	△3
2020年12月31日時点の残高	4,297	2,850	△1,028	214	134

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	—	△146	30,156	36,882	3,823	40,705
四半期利益		—	3,379	3,379	621	4,000
その他の包括利益	488	985		985	29	1,014
四半期包括利益合計	488	985	3,379	4,364	650	5,014
自己株式の取得		—		△755		△755
新株予約権の失効		△3		—		—
利益剰余金への振替 配当金	△488	△488	488	—		—
所有者との取引額合計	△488	△491	△1,839	△3,082	△45	△3,127
2020年12月31日時点の残高	—	348	31,696	38,163	4,428	42,592

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,949	5,409
減価償却費及び償却費	6,322	6,500
負ののれん発生益	—	△1,185
受取利息及び受取配当金	△72	△57
支払利息	550	555
為替差損益(△は益)	62	△151
持分法による投資損益(△は益)	△202	△363
固定資産売却損益(△は益)	△146	△223
固定資産除却損	39	2
営業債権の増減額(△は増加)	798	499
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,728	2,504
営業債務の増減額(△は減少)	△6,735	△6,373
契約負債の増減額(△は減少)	△1,920	993
未払消費税等の増減額(△は減少)	△110	565
その他	△2,326	△830
小計	2,936	7,846
利息及び配当金の受取額	122	142
利息の支払額	△568	△574
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△2,167	△1,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	323	5,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23	△6
定期預金の払戻による収入	169	—
有形固定資産の取得による支出	△7,108	△4,261
有形固定資産の売却による収入	1,950	2,116
無形資産の取得による支出	△48	△52
関連会社の取得による支出	△4,238	—
投資有価証券の売却による収入	62	13
子会社の取得による収支(△は支出)	△1,195	301
貸付けによる支出	△173	△33
貸付金の回収による収入	316	145
敷金及び保証金の差入による支出	△101	△93
敷金及び保証金の回収による収入	62	86
事業譲受による支出	△1,568	—
その他	7	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,888	△1,776

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	10,492	△5,031
長期借入れによる収入	10,253	13,839
長期借入金の返済による支出	△4,532	△6,085
社債の償還による支出	△7	△9
自己株式の取得による支出	—	△755
配当金の支払額	△2,347	△2,327
非支配持分への配当金の支払額	△48	△45
リース負債の返済による支出	△4,607	△4,527
その他	3	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,207	△4,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40	161
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,398	△1,020
現金及び現金同等物の期首残高	7,514	9,490
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	12	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,128	8,469

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断)

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、新型コロナウイルス感染症による影響も含めて、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利得又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	148,758	7,331	143	156,232	—	156,232
セグメント間の内部売上収益又は振替高	55	901	1,230	2,187	△2,187	—
合計	148,813	8,233	1,373	158,419	△2,187	156,232
セグメント利益	4,256	711	443	5,410	△88	5,322
金融収益						77
金融費用						653
持分法による投資利益						202
税引前四半期利益						4,949

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△88百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	133,589	4,522	128	138,239	—	138,239
セグメント間の内部売上収益又は振替高	59	611	1,070	1,740	△1,740	—
合計	133,648	5,133	1,198	139,979	△1,740	138,239
セグメント利益	3,973	1,105	385	5,463	△37	5,425
金融収益						217
金融費用						596
持分法による投資利益						363
税引前四半期利益						5,409

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△37百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. 住宅関連事業のセグメント利益には、株式会社TAKI HOUSEの株式取得による負ののれん発生益1,185百万円が含まれております。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
新車	76,144	68,463
中古車	37,724	33,462
サービス	27,802	25,453
レンタカー	6,853	6,001
住宅	7,331	4,522
その他	377	337
合計	156,232	138,239

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
日本	95,815	87,326
アフリカ	3,115	2,390
北中南米	595	258
オセアニア	3,164	2,524
ヨーロッパ	52,322	44,901
アジア	1,220	840
合計	156,232	138,239

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。